



ゆう&あい

9月号
令和5年
8月24日発行

優・愛 友愛 You and I 優Eye 優・愛 友愛 You and I 優Eye 優・愛 友愛 You and I 優Eye 優・愛

播磨町ボランティアセンター・播磨町善意銀行
発行所：社会福祉法人 播磨町社会福祉協議会 TEL079(435)1712

住民のみなさまへためになる講座④

心理学から学ぶ消費者被害

[日 時] 10月13日(金) 受付開始13:30
14:00~15:30

[会 場] 播磨町中央公民館 2階 視聴覚室

[講 師] 神戸女子大学 心理学部 心理学科 秋山 学 教授

参加費無料
先着80名様
(事前予約制)

来場者プレゼント
あります。



QR

「自分は騙されない!」と思いませんか? 皆さんそう思っていますが、なかなか悪質商法は減りません。騙される心理や、騙す巧妙な手口を、心理学の立場から教えていただきます。お楽しみに!

お申し込みは 播磨町地域包括支援センター TEL:079-435-1841
QR,お電話で

ボランティア講座募集中 参加費無料

点訳ボランティア初級講座

点字は、視覚障がいのある方が文字の読み書きや情報を得るための方法の1つです。この講座では点字を基礎から学びます。ボランティアとして活動してみたい方、興味のある方はお気軽にお申し込みください。

- ▶日 時:10月16日(月)~11月20日(月)のうち毎週月曜日 13時30分~15時30分 全6回
- ▶場 所:播磨町福祉しあわせセンター
- ▶講 師:点訳ボランティアグループ ほほえみ

※別途テキスト代(『点訳のしおり』590円)が必要です。

締切り:10月6日(金)



お申し込みは

播磨町社会福祉協議会 ボランティアセンター
Tel:079-435-1712

介護支援ボランティア養成講座

通いの場や介護施設で、皆さんの経験・知識・技術を活用して地域貢献しませんか。少しでも興味・関心がある人は、まず講座を受講してください。

- ▶実施日 9月5日(火) 10月6日(金) 11月9日(木) **いずれか1日** 10時~11時30分
- ▶対 象 40歳以上の住民 (介護認定を受けている方を除く)
- ▶場 所 播磨町福祉しあわせセンター3階
- ▶持ち物 筆記用具
- ▶内 容 ①ボランティア活動の基本的な心構え ②介護支援ボランティアポイントの説明

お申し込みは

播磨町地域包括支援センター **5日前までに**
Tel:079-435-1841 お申し込みください。

誰でも集える

つどいカフェ 開催中

毎週火曜日 場所:福祉会館1階

時 間 10時~15時(出入り自由)
参加費 100円(コーヒー・お菓子代)

9月5日 9月12日 9月19日 9月26日



【求人募集】募集事業と職種

居宅介護支援事業所正規職員(主任介護支援専門員)

ホームヘルパーステーション非常勤ヘルパー

播磨町デイサービスセンター非常勤介護職員

*採用条件等の詳細は当会ホームページをご覧ください。お待ちしております。

問い合わせ 播磨町社会福祉協議会 事務局 担当:井上 079-435-1712



認知症カフェ

オレンジカフェ

認知症に関する相談、認知症の方も家族も気軽に立ち寄れる場所です。みんなで集まり交流しませんか?

あっぷるカフェ
日時 9月13日(水)
13時30分~15時30分
場所 本荘北公民館

四つ葉カフェ
日時 9月16日(土)
13時30分~15時
場所 東部コミセン

はっぴーカフェ
日時 9月21日(木)
14時~15時30分
場所 はっぴーの家

幸ちゃんカフェ
日時 9月22日(金)
13時30分~15時30分
場所 幸ばあちゃんの家

ひだまりカフェ
日時 9月12日(火)
13時30分~15時
場所 サ高住ひだまり

カフェ夢の森
日時 9月1日(金)
10時~11時30分
場所 駅西公民館

野添カフェ
日時 9月15日(金)
14時~15時30分
場所 県営野添住宅集会所

認知症家族の会
日時 9月9日(土)
13時30分~15時30分
場所 幸ばあちゃんの家

問い合わせ 地域包括支援センター 079-435-1841 参加費はすべての会場で100円です

伝言板

このページに関する問い合わせは 播磨町社会福祉協議会 TEL.079-435-1712
E-Mail info@harima-wel.or.jp

心配ごと相談

秘密厳守

- 日時 毎週火曜日 13時~16時
- 場所 福祉しあわせセンター

法律相談

- 日時 9月5日(火) 13時30分~15時30分
- 高齢者や障害者の方のお金や財産の管理(成年後見制度)についての相談もお受けします

◎法律相談をご希望の方は、事前にご相談をお受けください。

知的障害者(児)相談

- 日時 第2火曜日 13時~14時30分
- 場所 播磨町福祉会館

福祉相談

- 日時 9月20日(水) 13時30分~16時
- 場所 福祉しあわせセンター 民生委員・児童委員がご相談をお受けします。

困りごと相談

秘密厳守

- 日時 9月14日(木)・28日(木) 13時~15時
- 場所 福祉しあわせセンター 播磨町人権擁護委員がご相談をお受けします。

子育て相談

- 日時 9月25日(月) 13時30分~16時
- 場所 福祉しあわせセンター 主任児童委員がご相談をお受けします。

10月17日スタート！
全3回！

参加者募集中！

くらし支え合いはいま塾

(生活支援サポーター養成研修)

高齢者の人々が住み慣れた地域の中で、人とのつながりや生きがいを持っていつまでも自分らしく過ごすことができることを目指して、サポーター（ボランティア）の養成研修を開催します。高齢者に関するご自身の知識を広げていただく良いチャンスです！

【開催日】10月17日(火)、24日(火)、31日(火) 全3回

※詳細は裏面をご覧ください。

【研修会場】播磨町福祉しあわせセンター 3階 会議室

【定員】30名程度（先着順） ※原則町内在住者対象

申し込み・お問合せ

播磨町社会福祉協議会

電話：079-435-1712

参加無料

こちらからもお申し込みできます⇒



修了後の活動例は…

ボランティアとして活動への参加、新しい活動やグループの立ち上げ	シルバー人材センターへ登録し、総合事業の家事援助ヘルパーとして従事	社会福祉協議会くらしサポート事業の提供会員として有償援助活動	介護保険指定事業所で総合事業の家事援助ヘルパーとして従事 (※注)
---------------------------------	-----------------------------------	--------------------------------	--------------------------------------

(※注) 介護保険指定事業所での家事援助は、指定事業所の募集により雇用されます。採用、雇用条件は指定事業所によります。受講修了は、事業者による雇用を保障するものではありません。

日程・内容

開催日	時間	内容	講師
10/17 (火)	9:30～ 10:00	オリエンテーション	
	10:00～ 11:00	・介護予防・日常生活支援総合事業 について ・障害者福祉について	・播磨町保険課 ・播磨町健康福祉課
	11:10～ 12:10	生活支援サポーターの基本理解	播磨町社会福祉協議会 地域福祉活動アドバイザー 川原 諭 氏
	～お昼休憩～		
	13:00～ 14:15	認知症の理解を深める	播磨町地域包括支援センター 認知症地域支援推進員 森 雅哉
	14:25～ 15:40	高齢者の心とからだ	訪問看護リハビリテーション 「ゆあライフ」 管理者 柳 美穂 氏
10/24 (火)	9:30～ 11:30	高齢者等の尊厳の保持	富田久代社会福祉士事務所 富田 久代 氏
	～お昼休憩～		
	12:20～ 13:50	高齢者等の自立支援	順心リハビリテーション病院 職員
14:00～ 15:30	地域包括ケアと地域連携	兵庫大学 副学長 生涯福祉学部 社会福祉学科 教授 田端 和彦 氏	
10/31 (火)	9:30～ 12:30	よりよい関係をつくる コミュニケーション	心理スペース「ぼれぼれ」 稲松 由佳 氏
	～お昼休憩～		
	13:40～ 14:30	支援における安全の確保と 先輩ヘルパーからのアドバイス	播磨町社会福祉協議会 ヘルパーステーション 主任 畑 久美
14:40～ 15:40	修了証授与 今後の活動について		

※各日程の内容及びスケジュールは予告なく変更になる場合があります。ご了承ください。

訪問介護ヘルパーの技術向上を目的に

7月8日(土)、在宅生活を支援する訪問介護ヘルパーが「食べやすい食事を提供する」をテーマに調理実習を行い、1時間で3～4品を調理しました。単独で利用者宅を訪問し調理することが多いですが、今回は、グループにわかれ調理実習を行いました。複数での調理は、会話が弾み手際や味付けなど参考になることもありました。

利用者さんのご自宅では、訪問時に冷蔵庫にある食材で組み合わせを考え調理することもあります。前日と重ならないよう調理方法や味付けを工夫して調理することを心掛け、利用者さんがお変わりない生活を送るための一助を担っています。「目で食べる」ことを意識し、食欲が増進するように食材の切り方、盛り付けにも配慮し、安心・安全に食事が提供できるよう実習を通して研鑽しています。



認知症にやさしいまちづくりのために

ステップアップ研修2023

意思決定支援(入門編)



～あなたも【チームオレンジましま】の一員として活躍しませんか?～

参加費
無料

[日 時] 令和5年9月11日(月) 受付 14:00～15:30

[会 場] 播磨町福祉しあわせセンター3階

[募集人数] 先着40名(事前予約制)

今回は、認知症がある方の「意思決定」というテーマについて、厚生労働省の「認知症の人の日常生活・社会生活における意思決定支援ガイドライン」をもとにしながら、皆さんとともに学びます。



講師: 塚 錦洙 (ペ ホス)
「理由を探る認知症ケア」
著者

チームオレンジとして活躍するにはステップアップ研修の受講が必須です。

お申し込み・お問い合わせ

QRコードからでもお申込できます▶



播磨町地域包括支援センター ☎ 079-435-1841

会長就任のご挨拶



播磨町社会福祉協議会
会長 近藤 龍樹

謹啓、新型コロナウイルスの規制緩和が今年5月に発表され、ようやく平常に戻りつつあるこの頃、皆様には感染予防もしながら日常を取り戻しつつあることと思えます。しかし多くの方々が感染し亡くなられたり、大きな苦痛を受けられたことに對し心よりお見舞い申し上げます。

この度、2年間の理事及び監事の任期が終わり、引き続き会長に再任されたので会員の皆様に、ご挨拶を申し上げます。

平素は、播磨町社会福祉協議会(以下社協という。)の活動に対し、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。社協の組織は、評議員に委員20名と理事12名、監事2名で委員会を構成し、色々な協議課題を検討しながら意見の反映をしています。また実働している専門的な知識を持った職員の方たち約80名が従事しています。地域福祉事業や介護保険事業等、少しでも町民の皆様の福祉に支援できるように勤めて頂いております。財務面では言うまでもなく厳しい状況下ではありますが、福祉的支援を最優先に活動しています。

今年度は、「播磨町地域福祉計画」の策定がスタートし、これからの播磨町の住民の皆様の総合的な地域福祉課題に對していくことのできる体制と具体的な取り組みを策定する重要な年でもあります。この計画は、急激に変化してきた私たちの地域課題や個別的な福祉課題にどう対応していくのか方向付けられなければなりませんし、社協におきましても住民の協議体として「地域福祉推進計画」を作成することになっていきます。播磨町と社協とが連携し、住民の皆様が安心して暮らしている町になればと願っています。しかしながら新型コロナウイルスなど「三密」という人と人との交流がしにくい時期がありましたので、住民同士の支え合いや交流が希薄になっている時だから、皆で計画し、行動し、点検しつつ推進していくことができることを目指しています。

最後になりましたが、町内会員の皆様を始め各自治会、各種団体の皆様には、今後とも社協活動にご理解ご協力を賜りますようお願い、関係者一同心よりお願い申し上げます。末筆ながら、今年の夏は熱中症を始め健康管理に十分注意をしてお過ごしください。

播磨町社会福祉協議会 新役員

- | | |
|-----|-----------------------|
| 会長 | 近藤 龍樹 (有識者) |
| 副会長 | 中島 直實 (自治会連合会代表) |
| 副会長 | 田辺 耕二 (有識者) |
| 理事 | 小西 茂行 (有識者) |
| 理事 | 澤田 裕子 (有識者) |
| 理事 | 高島 安郎 (有識者) |
| 理事 | 中村 さまみ (婦人会代表) |
| 理事 | 橋本 俊彦 (有識者) |
| 理事 | 藤原 秀樹 (行政代表) |
| 理事 | 宮尾 尚子 (有識者) |
| 理事 | 森田 孝 (有識者) |
| 理事 | 山本 茂 (民生委員・児童委員協議会代表) |
| 監事 | 亀井 艶子 (有識者) |
| 監事 | 平崎 泰彦 (有識者) |

寄付者ご芳名

あたたかい善意をありがとうございました。
(令和5年7月6日～令和5年8月3日)
(所得税法第78条第2項第3号該当
法人税法第37条第2項及び第3項第3号該当)

●福祉のために (団体の部) (敬称略)

団体名	金額
二子北シニアクラブ	32,337円

●今月の払出状況

子どものいない高齢者誕生日祝	21,000円
----------------	---------

